

TGRF2011「キッズ記者体験」に参加させていただきました

静岡県
小学5年生 倉田菜摘

今回、普段見ることのできないレースの舞台裏、メディアセンター、管制室、表彰台、計測室などを見学しました。その中で、もっとも印象に残った事を書きます。

一つ目は「LeMans ENEOS」のピットに行きメカニックの人に話を聞いた事です。メカニックの仕事は、タイヤ交かんをしたり、ガソリンを給油したり、車を修理したりする仕事です。

車の素材はロケットと同じカーボンを使用していて1台4億円するそうです。
レースで故障した場合の修理費は50万円～14万円。
ギアは6速ありハンドルにあるスイッチで変える。
青いボタンで無線交信ができる。

外見は道路で走っている車と似ているのに中身(装置など)は全然違うし、値段の高さにも驚きました。また、ドライバーが安全にレースができるようにたくさんの人がいろんな事をしていて、チーム全員でレースをしてるんだなと思いました。



二つ目は、荒 聖治選手・新田守男選手にインタビューした事です。

二人共、質問に対してとても真剣に答えてくれました。時々笑いなどもあり、とても楽しかったです。レーサーになったきっかけは、とにかく車が好きだったからで、乗るだけでなくいじったりする事も好きだと話してくれました。

荒選手は「トマトの栽培」が趣味だそうです。トマトも車も愛情をもって接する事が大切で、そうすれば良い結果が出ると言っていました。他の事でも同じかな・・・
GTでチームメイトの片岡選手とはプライベートでも一緒に過ごす時があり仲が良いそうです。

新田選手はレーサーになったきっかけは親戚にレーサーがいて、もしかしたら自分もなれるかもと思ったからだそうです。そして、大変でも決してあきらめないで努力する事が必要だと。休みの日はトレーニングやゴルフをしているそうです。お休みの日でもいつも体調に気をつけているそうです。

難しい質問にも沢山答えていただき、ありがとうございました。
私は車については、よくわからないので車の事以外を書きました。



三つ目は表彰台です。案内をしてくれた人からF1レーサーも入ったよ、と聞いてなんだかドキドキしました。表彰台からの見晴らしは良かったけど、せまかったです。レーサーはみんなここに立つために日々がんばっているんだと思いました。

最後に今回参加したきっかけは、両親がモータースポーツが好きだからです。、私が生まれる前からサーキットに行っていたそうです。私は、9月にGTカーレースを観たのが初観戦です。その時はよくわからなかったけど、ロッテラーのファンになり、レースに興味がわいたので、両親に言ったら「TGRF」でこのような企画があると知り応募しました。「キッズ記者体験」参加させていただき、とても貴重な経験ができました。本当にありがとうございました。

以 上